

2 板橋区の行っている事業面からのコスト

(1) 板橋区が開催している様々な事業

板橋区では、毎週土曜日に『広報いたばし』を発刊している。その紙面の中には、区民の方を対象とした学習やスポーツ講習会など各種講座の開催募集記事が毎週の様に掲載されている。

これは、区の各所管が様々な目的に則した事業を行うことにより、区民の方々に学習の機会などを提供して、生涯学習や地域活動等に役立てて貰うため実施している。

板橋区教育委員会生涯学習課で発行している「いたばし学習・スポーツガイド」は、その年度に開催される講座などを事前に集約して、毎年、春夏号と秋冬号に分けて出している。

2005 年秋冬号に掲載されている事業内容を見てみると、「子ども向け」と「一般向け」に大きく分かれている。その中で、「一般向け」についてジャンル別に出してみると次のように多種多様な講座が開催されている。

- ・ パソコン、天文
- ・ 文化、教養（一般教養、歴史・郷土、美術、書道、茶道・華道、音楽、イベント・展覧会など）
- ・ 環境、園芸（科学・環境、園芸・緑化）
- ・ 健康とくらし（からだと心の健康、リハビリ・介護、栄養と料理、消費生活・リサイクル、耐震診断）
- ・ 出産、育児（妊娠・出産、育児、子育て）
- ・ 男女平等
- ・ 福祉
- ・ ボランティア
- ・ 語学、国際交流
- ・ スポーツ、レクリエーション（球技等）
- ・ 映画会、その他

以上、11 項目 238 事業もの内容となっている。

次に、同じく板橋区が行っている事業で「板橋グリーンカレッジ」の事業概要（大学院を除く）を紹介する。

高齢者の学習機会充実と地域活動に必要な力を身につけてもらうことを目的として、平成6年度に高齢者大学校「板橋グリーンカレッジ」が開校された。

学習は講義の聴講が主で、「1年目の教養課程」「2年目の専門課程」の2年制となっている。

会場は、区立勤労福祉会館にある専用教室を使用しており、カリキュラムは区内大学関係者や学識経験者、区民代表によって組織される運営協議会での審議に基づき決められているのが特徴で、年2回運営協議会が開催されている。

【入学】

- ・応募資格は、板橋区内在住の概ね60歳以上の方
- ・募集定員は、330人（午前160人・午後160人）
- ・受講料は、年額5,000円（教材費等の実費は別）
- ・履修日数は、1年目及び2年目のそれぞれ20回

【教養課程】

- ・1年目は教養課程を受講する。午前コース、午後コースの履修内容は同様となっている。
- ・教養課程修了時に、専門課程で学びたい学科1つを4科目から選択。

（開催日時）

各回月曜日

午前コース：午前10時～正午

午後コース：午後2時～午後4時

（開催回数）

年度を通じて、全20回

（個別テーマ）

<前期>

- ・高齢者の社会参加
- ・ヨーロッパ連合（EU）から学ぶこと

- ・ バイオサイエンスを楽しむ～血液型の謎～
- ・ 現代社会にとっての巡礼
- ・ 運動心理学
- ・ 環境の鍵、氷の南極大陸
- ・ バイオエシックス
- ・ 芭蕉の生涯と作品

＜後 期＞

- ・ 遺伝子から探る日本人の起源
- ・ 栄養学から生活習慣病を考える
- ・ 東海道中膝栗毛の旅
- ・ グローバル化のなかでのくらしと金融
- ・ 天文学のすすめ
- ・ 宗教の ABC
- ・ 倫理とはなにか
- ・ 高齢者の生活をめぐる諸問題

【専門課程】

- ・ 2 年目は専門課程を受講する。
- ・ 2 年間の学習を踏まえた卒業レポートを作成する。

(開催日時)

原則として、各回木曜日：午前 10 時～正午

(開催回数)

年間 20 回：前期 10 回、後期 10 回

(科目・内容)

＜前 期＞

文学科

- ・ 明治期からの大衆小説～金色夜叉から真珠夫人～
- ・ 新古今和歌集を読む

文化科

- ・ やさしい哲学入門
- ・ 日本の鉄道はなぜ正確か～鉄道から日本を探る～

健康福祉科

- ・ 食の安全を考える

- ・心と身体の健康管理

- ・ヘルスチェック

社会生活科

- ・日本近代政治思想史～民衆史を踏まえて～

- ・高齢者の幸福と法律的知恵

<後 期>

文学科

- ・中国古典文学入門

- ・シェークスピアの楽しみ方

文化科

- ・江戸の事件簿～かわら版より～

- ・教養としてのギリシア神話

健康福祉科

- ・生と死

- ・高齢期の心理学

- ・自由時間と人生のデザイン

社会生活科

- ・資源環境型社会の構築に向けて

- ・日本経済再生への道

【卒業】

- ・修業年限（2年間）のうちに教養課程と専門課程の履修、卒業レポートの提出などで所定の単位を取得する。

（2）各事業のコスト算出

ア 学習・スポーツガイドからの算出

コストの面で要している経費を算出するにあたり、このガイド（一般向けに限定）に記載されている各種講座等の中から、参加費が無料となっている事業を除き、ある程度、短期大学設置に伴うカリキュラムの項目に該当されるであろう事業のうち、費用及び対象・定員が明記されている事業内容の紹介と、一人あたりの時間単価を割出して明記してみると図表 12 のようになる。

図表 12 各種講座と時間単価（学習・スポーツガイド）

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
勤労者スキルアップパソコン教室 エクセル基礎コース	①11/5.12 ②1/15.22 ③2/12.19 (全2回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 12,000 円 (教材費別途)	区内在住・ 在勤・在学 の方 定員各回 16 人	基本操作・ワークシート 編集（挿入・削除・移動・コピー・オートフィル）関数・書式設定・印刷・グラフ機能などを学びます。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 ワード基礎コース	①10/15.16 ②11/19.20 ③12/3.4 ④3/4.5 (全2回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 12,000 円 (教材費別途)	区内在住・ 在勤・在学 の方 定員各回 16 人	文書編集・ワードアート、罫線、印刷設定（差込印刷）などを利用したビジネス文書を作成します。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 パワーポイント・プレゼンテーションコース	2/18.25 (全2回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 12,000 円 (教材費別途)	区内在住・ 在勤・在学 の方 定員各回 16 人	パワーポイント操作の基礎・資料作成・プレゼンテーションのコツを学びます。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 はじめてのホームページビルダーコース	11/26.27 (全2回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 12,000 円 (教材費別途)	区内在住・ 在勤・在学 の方 定員各回 16 人	ホームページビルダーを使った基本的な最小 HP（ホームページ）を作成します。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 HP サイトデザインコース	①10/22.23.30 ②1/14.21.28 (全3回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 (教材費別途)	ホームページビルダーを利用したことがあり 区内在住・ 在勤・在学 の方 定員各回 16 人	ホームページの「ユニバーサルデザイン」「著作権」などを学びます。ホームページビルダー操作の習熟も目指します。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 ネットワーク基礎コース	2/4.5.11 (全3回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 (教材費別途)	ネットワークに理解があり、区内 在住・在勤・ 在学の方	ネットワーク基礎知識・必要機器・各種設定・ウィルスの知識・セキュリティ対策・トラブル修復方法などを学びます。	857

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
ス			定員各回 16 人		
勤労者スキルアップパソコン教室 ワード&エクセル 実践活用コース	10/8,9,10 (全3回) 9:30～16:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 (教材費別途)	エクセル・ワードの基本操作ができ、区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	ワード、エクセルの各種機能を織り交ぜた混合文書作成操作を中心に学びます。	857
勤労者スキルアップパソコン教室 Web サイト作成コース	2/6～27 の月曜日 (全4回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 12,000 円 (教材費別途)	区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	実際にブログを立ち上げ、人気のあるブログに育てるコツなどを学びます。	1,000
勤労者スキルアップパソコン教室 ワード夜間コース	2/3～3/10 の金曜日 (全6回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 (教材費別途)	区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	文書編集・ワードアート、罫線、印刷設定 (差込印刷) などを利用したビジネス文書を作成します。	1,000
勤労者スキルアップパソコン教室 ワード&エクセル 実践活用夜間コース	10/18～11/29 の火曜日 (11/1 を除く) (全6回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 (教材費別途)	エクセル・ワードの基本操作ができ、区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	ワード、エクセルの各種機能を織り交ぜた混合文書作成操作を中心に学びます。	1,000
勤労者スキルアップパソコン教室 活用アクセスコース	11/4～12/16 の金曜日 (全7回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 21,000 円 (教材費別途)	アクセスの基本操作ができ、区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	データ編集・変更・更新作業、入力フォーム作成・コントロール変更、作成・レポート操作などを学びます。	1,000

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
勤労者スキルアップパソコン教室 エクセルマクロコース	1/25～3/8 の水曜日 (全 7 回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 21,000 円 (教材費別途)	エクセルの基本操作ができ、区内在住・在勤・在学の方 定員各回 16 人	資料作成に必要な表計算、関数、データ分析機能の応用的な活用方法、ピボットテーブルの作成、マクロ機能などを学びます。	1,000
パソコン資格取得支援講座 「マイクロソフトオフィススペシャリストワード 2003 試験対策講座」	10/13～10/24 の木曜 (全 6 回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 教材費 2,000 円程度	区内在住・在勤・在学でワードの基本操作ができる方 定員 20 人	マイクロソフト社主催の「マイクロソフトオフィススペシャリストワード 2003」の試験対策を行います。文書作成ソフトウェアの便利な機能を学びながら試験ポイントを中心にした実習です。	1,000
パソコン資格取得支援講座 「マイクロソフトオフィススペシャリストエクセル 2003 試験対策講座」	①11/9～12/21 の水曜 ②1/19～2/23 の木曜 (全 6 回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 教材費 2,000 円程度	区内在住・在勤・在学でエクセルの基本操作ができる方	マイクロソフト社主催の「マイクロソフトオフィススペシャリストエクセル 2003」の試験対策を行います。表計算ソフトウェアの便利な機能を学びながら試験ポイントを中心にした実習です。	1,000
パソコン資格取得支援講座 「パソコン検定 (P 検) 3 級対策講座」	1/10～2/14 の火曜 (全 6 回) 18:30～21:30	勤労福祉会館 受講料 18,000 円 教材費 2,000 円程度	区内在住・在勤・在学でワード・エクセルの基本操作ができる方	パソコン検定協会主催「パソコン検定 3 級」の試験対策を行います。試験範囲の内、操作技能 (ワード・エクセルの応用) を中心にした試験対策実習を行います。	1,000
大東文化大学公開講座 「旅してみませんか。太平洋の島々！」	10/8～12/3 の土曜日 (全 8 回) 13:00～15:00	大東文化大学 板橋校舎 3,000 円	定員 150 名	太平洋は地球の約 3 分の一にあたる海域で、そこには約 1 万個の島が散在し、1200 ほどの言語が存在し、多様な伝統文化が息づいてきました。今回は単なる異文化理解講座ではなく、ポリネシア地域とミクロネシア地域の	188

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
				人々の移動と文化と生活を紹介しながらグローバル化の波に変貌する島民の生活と環境問題についても講義します。	
古文書講座	未 定	郷土資料館 費用 3,000 円	定員 40 名	古文書の読み方や調べ方などを、実際に購読しながら学んでいくとともに、歴史とは何かということを考えるうえで基礎的知識を身につけることを目的としています。	250
いこいの家 かくしゃく 講座 (書道第 3 期)	12 月初旬～3 月中旬 (全 9 回) 7 10:00～11:30 7 13:00～14:30	いこいの家 受講料 3,150 円 材料費 2,400 円	いこいの家を利用できる高齢者 (60 歳以上) 各 20 名	赤塚・前野・板橋・仲宿・清水・大谷口・蓮根の各いこいの家で開催します。	233
いこいの家 かくしゃく 講座(生け花第 3 期)	1 月中旬～3 月中旬 (全 9 回) 7 10:00～12:00 7 13:00～15:00	いこいの家 受講料 2,250 円 教材費 8,100 円	いこいの家を利用できる高齢者 (60 歳以上) 各 20 名	赤塚・板橋・清水・大谷口・前野・中丸の各いこいの家で開催します。	125
いこいの家 かくしゃく 講座 (茶道第 3 期)	1 月中旬～3 月中旬 (全 9 回) 7 10:00～12:00 7 13:00～15:00	いこいの家 受講料 3,150 円 教材費 2,700 円	いこいの家を利用できる高齢者 (60 歳以上) 各 20 名 (赤塚のみ 10 名)	赤塚・板橋・なりますの各いこいの家で実施します。	175
絵てがみ講座	10/22.29, 11/5 (全 3 回) 13:30～15:30	勤労福祉会館 受講料 2,400 円 (教材費別途)	区内在住、 在勤の方 定員 40 人	季節の折々に届いた絵てがみに、ふと心が和んだことはありませんか？身近な感動や発見を気軽に描ける絵てがみに表現しましょう。初心者の方も是非ご参加ください。	400
法律講座	10/3.4.6.7 (全 4 回)	グリーンホール	区内在住・ 在勤の方	日ごろ起こりがちな一般的な問題を取り上げて、法律に対する関心と親し	200

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
	18:30～20:30	受講料 各日 400 円	各日 150 名	みを持っていただき、問題の解決や適切な措置を講ずる際の参考としていただきます。	
板橋区・淑徳大学共催 経営トップセミナー 「優良企業の環境ビジネス オンリーワン戦略」	9/30～10/28 の金曜日 (全 5 回) 18:30～20:30	区立ハイライ フプラザいた ばし 受講料 15,000 円	区内在住・ 在勤の方 80 名	今後環境ビジネスへの取り組みや、これまでの環境ビジネスの見直しを考えている企業の経営幹部の方向けに、優良企業の経営者による事例研究などを織り交ぜて、現状と今後の動向、成功への道筋を紹介します。	1,500
マイペース 運動コース (4 日制)	2/23～3/16 13:30～15:30	志村健康福祉 センター 1,600 円 (保険料含む)	区内在住・ 在勤で医師 から運動を 止められて いない方 定員 25 名	運動初心者の方も、体力にあまり自信のない方も参加できる運動講座です。マイペースウォーキングやゆったりストレッチなどで体を動かす楽しさを体験してください。	200
快汗！ 運動コース (6 日制)	11/14～12/19 13:30～15:30	志村健康福祉 センター 各 2,400 円 (保険料含む)	65 才未満 の区内在 住・在勤で 医師から運 動を止めら れていない 方 定員 25 名	マシン、エアロバイク等を体験し、ストレッチやリズム体操で運動習慣のきっかけづくりを提案します。	200
介護予防ス ペース「は すのみ教室 」 趣味講座 (1) 〈初心者向 け囲碁〉	10/3～3/27 の 月曜 (3 ヶ月 ×2 コース)	介護予防ス ペース「はす のみ教室」 利用料 1 回 150 円	65 歳以上 の区民で教 室まで自力 での通所が 可能な方 各コース 20 名	高齢者の介護予防を目的に、区立高島第六小学校 1 階、介護予防スペース「はすのみ教室」で講座を開催します。 募集は広報に掲載します。	75

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
介護予防スペース「はすのみ教室」 趣味講座（２） 〈絵手紙など〉	10/4～3/28 の火曜（３ヶ月×２コース）	傷害保険料 1 回 20 円 その他材料費・実費有（300 円～500 円程度）			
介護予防スペース「はすのみ教室」 健康教室（１） 〈ヨガ〉	10/6～3/30 の木曜（３ヶ月×２コース）				
介護予防スペース「はすのみ教室」健康教室（２） 〈体操と栄養指導〉	10/7～3/31 の金曜（３ヶ月×２コース）				
介護予防スペース「はすのみ教室」 料理教室	10/8～3/25 の土曜（３ヶ月×２コース）				
転倒予防教室	①1/10～3/14（全 10 回） ②1/11～3/15（全 10 回） ③1/12～3/16（全 10 回） 午前・午後	志村坂上地域センター 仲宿いこいの家 赤塚健康福祉センター 受講料 800 円	65 歳以上・老人保健法の基本健康診査を受けた方 介護保険非該当者 各 20 名	自分の足で歩き続け、いきいきとした生活を送るために、足の筋力、バランス能力を高める体操を中心に、食事、口腔ケア等の「介護予防」のための健康講座です。（申し込み制）	40
いたばしアイカレッジ	3 学期 2 月～3 月 全 8 回 2 時間	男女平等推進センター 受講料 6,000 円	おおむね 60 歳まで 30～40 名	「男女平等参画」をキーワードに身近な話題から社会問題まで幅広く学習します。	375

事業名	日時	会場・費用	対象・定員	内 容	時間単価
第4回ボランティア・市民活動コーディネートセミナー	1/21 10:00～18:00	ハイライフプラザいたばし 参加費 1,000 円	定員 80 名	ボランティア活動が活発化しているなか、あらゆる分野でボランティアコーディネーターが求められています。本セミナーでは、コーディネーターの役割を再確認しながら、ボランティアのコーディネーターについて学びます。	125
中国語(北京語)会話入門講座	未定 (全10回) 夜間	グリーンホール 受講料 5,000 円	区内在住・在学・在勤で中国語は全く初めてという方 定員 20 名	板橋区は、中国の北京市石景山区と姉妹都市提携を行っています。悠久の歴史を持つ隣国「中国」の言葉を学んでみませんか。	250
初級イタリア語講座	10/17～1/23 (全10回) 18:00～20:00	グリーンホール 受講料 5,000 円	区内在住・在学・在勤で以前に同講座を受講していないイタリア語は全く初めてという方 定員 20 名	板橋区の友好都市ボローニャ市にちなんで簡単なイタリア語を学ぶ講座です。語学習得と併せて、文化理解もできる機会を提供します。	250
初級ハングル講座	9/1～11/2 (全10回) 18:00～20:00	グリーンホール 受講料 5,000 円	区内在住・在学・在勤で以前に同講座を受講していないハングルは全く初めてという方 定員 20 名	隣国の言葉・文化・区内在住の韓国人の方々に対してさらなる親しみを持てるよう、初心者を対象にした講座です。	250
平均時間単価／人					523

年間受講料＝平均時間単価／人×25（時間／1単位）×31（必要単位数／年）405,325

■年間授業料の算出

学習・スポーツガイド（図表 12）からの各事業の時間単価計算（一人あたりの費用÷時間数）の総額から平均時間単価を算出すると、一人あたり約 523 円となる。

短期大学の卒業要件は、第 2 章 1（3）でも述べているとおり、2 年以上在学、62 単位以上を修得するのが卒業の条件である。仮に、1 年間の単位取得を 31 単位とした場合で、1 単位の時間数が 15 時間から 30 時間の規程（実習の場合は、30 時間から 45 時間）となっている関係から、1 単位の取得を 25 時間として計算すると年間授業料は、405,325 円／人となる。

$$\begin{aligned} & \text{平均時間単価／人} \times 25 \text{（時間／1 単位）} \times 31 \text{（必要単位数／年）} \\ & = \text{年間授業料（405,325 円）} \cdots \cdots A \end{aligned}$$

イ 板橋グリーンカレッジからの算出

グリーンカレッジの年間経費（平成 16 年度実績）をみると、

謝礼関係の経費	4,978 千円	
消耗品関係経費	1,231 千円	
通信費関係経費	74 千円	
委託関係経費	126 千円	
使用料等の経費	277 千円	
備品関係経費	198 千円	
総 額	6,884 千円	（千円未満四捨五入）

■実績からの年間授業料の算出

平成 17 年度のグリーンカレッジの参加状況は、教養・専門などを合わせると、約 520 人となっている。この数を元に、総額を人数で割り返し、さらに時間単価で割り返す。

また、年間受講時間数の考え方は、教養講座の例で算出すると年間 20 回（前期・後期）で 1 回 2 時間の講座となっている関係から、40 時間と設定する。よって、一人あたりの時間単価は、

約 330 円となる。

これに、学習・スポーツガイドで述べた短期大学設置基準に照らし合せ年間授業料を計算すると、255,750 円／人となる。

$$\text{平均時間単価／人} \times 25 (\text{時間／1 単位}) \times 31 (\text{必要単位数／年}) \\ = \text{年間授業料 (255,750 円)} \cdots \cdots B$$

ウ 短期大学設置に伴う人件費

短期大学の設置に伴い、設置基準別表第一（第 22 条関係）学科の種類に応じ定める教員数（図表 9）から読み取ると、仮に、同一分野に属する学科を一学科とし、分野の区分を「社会学・社会福祉学関係」とすると、入学定員を 200 人規模としている関係から 9 名の教員となり、そのうち 4 名が専任教員となる。

ここでは、9 名のうち教授を 3 名、助教授を 6 名とする。

事務職員については、学校法人佐久学園信州短期大学を参考にして事務組織を設定すると、法人事務局と短期大学事務局に大別され、そのうち、総務部事務室 4 名、教務部事務室 3 名、学生部 3 名（学生相談室・保健室）と位置付け、法人事務局は総務部の事務室が兼任することとした。

これにより、人件費を算出するにあたり、平成 17 年 12 月に特別区人事委員会事務局給与課が発行している「民間給与の実態」から平均給与月額を出してみた。

図表 13 人件費試算

職種／区分	平均 年齢	給与月額	年額給与／人
大学教授（3 名）	53.5 歳	685,076 円	8,220,912 円
大 学（6 名） 助 教 授	45.5 歳	541,870 円	6,502,440 円
事務課長（1 名）	45.3 歳	625,846 円	7,510,152 円
事務係長（2 名）	40.4 歳	456,902 円	5,482,824 円

事務係員 (6名)	31.3 歳	318,042 円	3,816,504 円
看護師 (1名)	30.1 歳	357,006 円	4,284,072 円

この表により、職種別の人件費総額を算出すると、

・大学教授	8,220,912 円	×	3 名	=	24,662,736 円
・大学助教授	6,502,440 円	×	6 名	=	39,014,640 円
・事務課長	7,510,152 円	×	1 名	=	7,510,152 円
・事務係長	5,482,824 円	×	2 名	=	10,965,648 円
・事務係員	3,816,504 円	×	6 名	=	22,899,024 円
・看護師	4,284,072 円	×	1 名	=	4,284,072 円
人件費総額			(合計額)		<u>109,336,272 円</u>

一人あたりの人件費割合からみた年間授業料は、入学定員を 200 人規模としているので、546,682 円となる。

人件費総額／200 人＝年間授業料 (546,682) 円……C

エ 月額授業料

ここでは、学習・スポーツガイド（図表 12）からの年間授業料及び板橋グリーンカレッジの年間授業料それぞれについて年間人件費授業料を合算し、月額授業料を算出した。

○学習・スポーツガイド

(学習・スポーツガイド A + 年間人件費授業料 C) / 12 月
＝月額授業料 (79,334 円)

○板橋グリーンカレッジ

(板橋グリーンカレッジ B + 年間人件費授業料 C) / 12 月
＝月額授業料 (66,870 円)

以上のことから、中間報告でシミュレーションをしたケース 3 では、入学金を 50,000 円、授業料 65,000 円（月額）としており、

今回算出された板橋グリーンカレッジの授業料月額と照し合せると、ほぼ近い数値が出ている。

今回は、区事業の参加費と事業費、民間給与の平均給与月額の一部から内容を想定し算出している。そのため、数値については、あくまで参考値であり、未知数の内容が盛込まれていない部分があるが、この結果を今後の構想の一部に役立てることといたしたい。

3 教育課程から考える区立短期大学

(1) 板橋区の生涯学習事業と区立短期大学の教育課程

ここまで、短期大学として設置基準の要件を満たす組織・人員配置、板橋区が行っている学習機会提供事業をコスト面で比較するなどの検討を行ってきた。

ここからは、区立短期大学の教育内容である教育課程を検討していくこととする。この短期大学は区立学校として設置するということから、板橋区として必要とする人材の育成や区民の学習需要を的確に反映した教育内容が当然求められる。

そこで、区立短期大学の教育課程の編成とその教育課程に区が提供している事業を活用できる可能性、具体的には、学習内容や時間数などにおいて正規の教育課程の一部として活用が可能かどうかについて探っていくことにする。

区立短期大学が学生対象として想定しているのは、主婦や高齢者のほか、高校・大学の中退者など幅広い層である。

これらの層は、板橋区において学習機会提供事業の対象としている区民と共通の部分がある。

現在、板橋区では区民に対して様々な学習機会提供のための事業を展開してきている。

特徴的な事業としては、前回の報告で紹介した「板橋グリーンカレッジ」がある。このカレッジは、平成6年度に高齢者の学習